

B 受給資格認定申請書 II

認定番号

- 013 -

※東京都使用欄（記入不要です。）

就学支援金の支給を受けようとする時期の区分
(いずれかの□にレ印をつけてください。)

| | |
|--------------------------|---------|
| <input type="checkbox"/> | 4月～6月 |
| <input type="checkbox"/> | 7月～翌年6月 |

| | | |
|------|----------|-------|
| 生徒氏名 | 姓 | 名 |
| 生年月日 | 昭和 平成 | 年 月 日 |

【2. 保護者等の収入の状況について】

申請又は届出時点における保護者等の状況及び添付する個人番号カードの写し等（個人番号カード、通知カード、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等）については次のとおりです。（次の①から⑥までのいずれかの□にレ印を付けてください。）

| | |
|---------------------------------|--|
| (1) 次の保護者等の個人番号カードの写し等を添付します。 | |
| ① | <input type="checkbox"/> 親権者(両親)2名分 |
| ② | 親権者1名分（ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。） (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、④から⑥までのいずれかの□にレ印を付けてください。) |
| | <input type="checkbox"/> ア 親権者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合 |
| | <input type="checkbox"/> イ ・離婚、死別等により親権者が1人の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を添付できない場合（生活保護受給証明書を提出する場合を含む。） 等 |
| ③ | <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 (未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分。ただし、未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。) |
| ④ | <input type="checkbox"/> 生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが、主たる生計維持者が存在する場合 等 |
| ⑤ | <input type="checkbox"/> 生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等 |
| (2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。 | |
| ⑥ | <input type="checkbox"/> 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者の全員が、日本国内に住所を有したことがないなど、個人番号の指定を受けていない場合 |

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑥にレ印を付けた場合は不要です。)

| | |
|--------------|--------|
| 氏名 (ふりがな) | 生徒との続柄 |
| 生年月日 | 年 月 日 |

| | |
|--------------|--------|
| 氏名 (ふりがな) | 生徒との続柄 |
| 生年月日 | 年 月 日 |

上記保護者等のその年の1月1日現在（申請又は届出を行う月が1～6月の場合には、その前年の1月1日現在）の市区町村までの住所（日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。）

| | |
|--|------|
| 都道府県 | 市区町村 |
| <input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。 | |

| | |
|--|------|
| 都道府県 | 市区町村 |
| <input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。 | |

※ 収入の修正申告や税額の更正決定による都道府県民税所得割の額又は区市町村民税所得割の額(令和2年7月分以降の支給判定の場合は、区市町村民税の課税所得額(課税標準額)又は区市町村民税の調整控除額)の変更や離婚・死別、養子縁組等による保護者等の変更があった場合には、支給額が変更となることがありますので、必ず学校に連絡してください。

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□にレ印を付けてください。)

就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手を学校設置者に委任することを了承します。